

問い合わせ
県庁人権教育啓発推進室
☎ 073(441)2450

「だれもがのびのびと暮らせる明るい社会にするために
育てよう、一人ひとりの人権意識」

2001年12月号

月刊
県民の友

あなたと県を結ぶホット・コミュニケーション

12月号
平成13年[2001] No.760



「だれもがのびのびと暮らせる明るい社会にするために
育てよう、一人ひとりの人権意識」

「人権」という言葉を難しく考えないでください。

「人権」とはすべての人が生まれながらにして
持っている、人間が人間らしく生きてい
くための「誰も侵さない、誰にも侵
されない」という権利です。

本国有りの人権問題がある同和問題
をはじめ、女性子ども、高齢者障
害者、外国人などの人権にかかわ
る深刻な問題が存在しています。

こうした問題を日々早く解
決するために、まずは私たち一人
ひとりが、「人権が尊重される」
との大切さを自覚することから、
身近な差別や偏見など気づき、考え
ることが大事です。そして、この人
権尊重感を日常生活で身につけていか
なければなりません。

県ではこれからも、あらゆる機会をとらえ人権問題を自分自身の
問題として考えてみてください。

部落差別をなくそう

部落差別は、日本社会の歴史的発展の中で形づくられた身分制度によって生じるもので、今なお結構を妨げられたり、就職で不公平に扱われたりするなどの差別事例が依然として起きています。この問題の解決には、県民一人ひとりが自らの意識を見つめ直すとともに、自らを啓発し、取り組んでいくことが必要です。

男女共生社会を実現しよう

「男は仕事、女は家庭」といった性別による固定的な役割分担意識や、職場等での性別を理由とした差別的な取り扱いが、今なお存在しています。また、女性に対する暴力も深刻な問題です。男女が対等の立場で協力し、責任も分かち合える社会の実現が必要です。

子どもの人権を守ろう

隣まで恥がないじめ、親による虐待、国内外での児童販賣や児童ポルノの氾濫など、子どもの人権をめぐる問題は深刻な状況にあります。子どもも一個人として最大限に尊重されなければならないということを、大人自身が自覚する必要があります。

高齢者を大切にする心を育てよう

平均寿命の大幅な伸びや少子化などを背景として、日本では2015年には4人に1人が高齢者になると言われる中、高齢者が自立した個人として生きがいの持てる生活ができるような社会についていくことが大切です。

障害のある人への理解と認識を深めよう

点字ブロックの上やその近くに自転車や物を置いたり、歩道に自転車を乗り上げるなど、障害のある人の理解や認識はまだ不十分です。障害のある人もない人も、互いに思いやり、共に生活していく社会を実現することが大切です。

外国人の人権を尊重しよう

人種や民族、生活習慣等の違いから、中傷や入居拒否など、さまざまな人権問題が発生しています。国際化とともに進んでいる今日、外国人のもう一つ文化や多様性を受け入れ尊重することが、これからは国際社会の一員として望まれます。

HIV感染者やハンセン病患者、難病患者等に対する偏見をなくそう

病気に対する正しい知識や理解の不足から、エイズ、ハンセン病等の感染症や難病の患者に対する、日常生活、職場、医療現場等における差別やプライバシー侵害などの問題が起きています。問題を真っ向から見つめ、正しい知識や認識を持つ必要があります。

刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう

刑を終えて出所した人やその家族に対する偏見は根強く、就職の際に差別されたり、迷惑をもってうわさを広められるなどの問題が起きています。刑を終えて出所した人が地域社会の中でのより良く暮らしていくためには、本人の意欲と共に、周囲の人々の理解と協力が必要です。

アイヌの人々に対する理解を深めよう

アイヌの人々に対する理解不足から、就職や結婚などにおける差別が依然として存在しています。アイヌの人々に対する理解を深め、その豊かな文化を維持し、尊重することが大切です。

育てよう、
一人ひとりの人権意識



期待します。

私たち障害者からのメッセージ

「県民のみなさんに一番伝えたいことは何ですか?」

障害のある人も共に生き生きと暮らすために、

一人ひとりが何を心がけ、どう行動したら良いのか。

その答えを求めてのインタビューに快速してくださった、

身体に障害のある3人の方からのメッセージを紹介します。

視覚に障害のある北山豊氏(和歌山市)

からのメッセージ



最近は駅や商店など、出先で声をかけてくれる人が多くなって

喜んでいます。

さらにお願いです。

歩道や建物内の誘導ブロックを歩いていると

突然何かにぶつかる。例えば自転車や荷物です。

私たちは、みなさんが想像する以上に驚き、恐怖を感じます。誘導ブロックの「はむかろん、

その回りに自転車や荷物を決して置かないように

にしてほしいと思います。同じく、車を運転する

声をかけてくれるとき、「早めに」とか「降り

か」「降り」など教えてもらえれば、踏み出

ます。また、町内外で同

歩道に障害のある人との直接ふれあえる場へ

参加してほしい

か「障害」はまだ教えてもらえない

人が多いのです。でも、実際に会って

いることが大事です。仕事

がどこにあるのかわからないことがありますので、「何をさがしてるの」と一声かけてくれた

ら本当に助かります。

●誘導ブロック等に物が置かれている

ところでも怖い

歩道や建物内の誘導ブロックを歩いていると

突然何かにぶつかる。例えば自転車や荷物です。

私たちは、みなさんが想像する以上に驚き、恐

怖を感じます。誘導ブロックの「はむかろん、

その回りに自転車や荷物を決して置かないよう

にしてほしいと思います。同じく、車を運転する

声をかけてくれるとき、「早めに」とか「降り

か」「降り」など教えてもらえれば、踏み出

ます。また、町内外で同

歩道に障害のある人との直接ふれあえる場へ

参加してほしい

か「障害」はまだ教えてもらえない

人が多いのです。でも、実際に会って

いることが大事です。仕事

じ時間を使っているのが一番です。例ええば、県や市

町村が開催する障害の人と交流できる催

し等では、ぜひ多くの方に参加してほしいと思

います。

●車いすで出かけるの大変さを理解して、

マナーを守って下さい

で小学生に車いす介助手話等の講座を開いて

くれていますが、子どもの頃から車いすの大変

さを知つてももらうことを

ほんばらしいと

思います。また、自分で車いす介助手話等の講座を開いて出かける人も増えてきました。

そのためには、建物構造や設備などを

どうもうな大切

ですが、地域の使用者用の駐車位

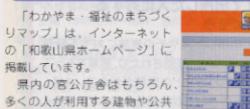
置に、その対象となる人などが駐車している

ことがあります。仕事



互いに手をたすきて

わかやま・福祉のまちづくりマップ



「わかやま・福祉のまちづくりマップ」は、インターネットの「和歌山県ホームページ」に掲載しています。

県内の官公庁はもちろん、多くの人が利用する施設や公共交通機関、道路、公園等の公共の施設ごとに、自動ドアや誘導ブロック、障害者用のエレベータ、駐車場、トイレ等の有無について、記号を使ってわかりやすく情報提供しています。ぜひご覧ください。

問い合わせ 県庁建築課 ☎073(441)3233

障害者情報バリアフリー化支援

県内在住の、重度の視覚障害者または重度の上肢不自由者がパソコンを使用する際に必要となる、特殊な周辺機器やソフトの購入費用の一一部を助成します。

助成額は、対象となる費用の3分の2以内で、その額が10万円を超えるときは10万円となります。(※所得制限あり)。

問い合わせ 県障害福祉課 ☎073(441)2533

各振興局生活福祉課

わくわくドキドキ 和歌山ざんまい

「バーチャル和歌山」12月に本格オープン!

インターネット上に10月オープンした「ふるさと和歌山わいわい市場」を含み、鯉光情報、地域や生活に密着した情報など、和歌山の最新情報を網羅した「バーチャル和歌山」が12月にスタートします。

また、和歌山を愛してくださる方などなたでも会員「バーチャル和歌山県民」になつていただけます(登録無料)。会員になるとプレゼントがもらえたり、会員ならではの情報を入手できれば、会員間で気軽に情報交換ができるなど特典がついてきます。

物産チャンネル
有名特産品から隠れた逸品まで和歌山產品をまるごと紹介

ふるさと和歌山わいわい市場
和歌山の優れた產品をインターネットで販売

観光チャンネル
旬のイベントや体験ツアーなど新しい和歌山の楽しみ方を探求

生活チャンネル
毎日の生活をもっと楽しく充実させる暮らしの情報を提供

地域チャンネル
大小とりまで、地元市町村の最新情報を掲載

メディアチャンネル
地域性あふれるテレビ、ラジオ、新聞の新鮮情報を発信

http://wiwi.co.jp/

問い合わせ
株式会社バーチャル和歌山 ☎073(483)0018
営業・IT・新産業推進課 ☎073(441)2755

ふるさと名人「紀の人」賞表彰

新しい時代のふるさとづくりを進めため、地域の特色を生かしさまざまな分野でがんばっている方々を「ふるさと名人」として表彰し、「紀の人」賞を贈呈しました。

(50音順、敬称略)

梅本 清一郎 (広川町) オモト栽培

垣内 邦夫 (中津村) 野球指導

喜福 重一 (岩出町) わら細工

栗林 つね代 (清水町) 和紙づくり

桑添 勇雄 (野上町) 帯づくり

小池 秀夫 (御坊市) 和紙づくり

小松 勇二郎 (中辺路町) 語り部

佐竹 博文 (桃山町) 桃づくり

高木 亮英 (那智勝浦町) 修驗道研究

田中 波代 (高野口町) 豆腐づくり

中坊 佳世子 (九度山町) 和紙づくり

西田 繁三 (古座町) 船大工

秋原 重夫 (熊野川町) 語り部

久山 雪雄 (田辺市) 紀州つまり

福本 保 (北山村) 伐篠

古瀬 浩一 (からき町) 植づくり

吉住 喜美代 (和歌山市) 語り部



聴覚に障害のある馬場正義氏(和歌山市からのメッセージ)

●見た目だけでは聽覚に障害があると

わからぬので語解されるのがつらい

例えは、いま何

時ですか」と聞

かれる。「しかし、

私たちには相手

が何と言つて

のかわからぬ

ため返事ができ

ずに困つてゐる

だけ合つて

いきたいと思

いますが、も

うつ手話での

き人が多くな

て思ひます。

内閣も手話

サインケルが少

かりません。

やはり、近所

づきの中

で受け取つて

や設備のバリアフリー化を進めています。

一方、障害のある人自身やその家族の中

には、外出する機会が少なかつた、地域

での交流が少なかつたりといった状況

がまだまだあります。これを解決するため

には、施設等のバリアフリー化と同様に立

場を考えつゝ、日常生活で必要な知識

を通じて、いかに障害者と社会が

「化が大切です。そして、その積み重ねが

「だれもが生き生きと暮らせる社会づくり」

につながるのではないか」といふべき



手話サークル

県では、「福祉のまちづくり条例」を制定

し、障害者、高齢者などを快

適に暮らせるよう、市町村や事業者

のみなさんなどいっしょに、さまざまな施設

や設備のバリアフリー化を進めています。

一方、障害のある人自身やその家族の中

には、外出する機会が少なかつた、地域

での交流が少なかつたりといった状況

がまだまだあります。これを解決するため

には、施設等のバリアフリー化と同様に立

場を考えつゝ、日常生活で必要な知識

を通じて、いかに障害者と社会が

「化が大切です。そして、その積み重ねが

「だれもが生き生きと暮らせる社会づくり」

につながるのではないか」といふべき

ハートフル110番

障害のある人の人権や財産問題、労働条件等について、電話、面談、FAXで気軽にご相談ください。

場 所 県子ども・障害者相談センター(和歌山市毛見夢ノ浦)

一般相談 月~金曜日10~16時(祝休日、年末年始を除く)

FAX ☎073(448) 2562 FAX 073(448) 2553

弁護士による法律相談 每月第3・第4曜日13時30分~15時30分(予約制)

障害児(者)地域療育支援

在宅の重症心身障害児、知的障害児、身体障害児の地域での生活を支援するため、以下の障害児施設において電話や面談、家庭訪問による療育相談を行っていますので、気軽にご利用ください。

(圏域名)	(施設名称)	(電話番号)
和歌山市	くろしお作業所分場	073(464) 2117
海草・有田	太陽の丘	073(487) 4352
那賀・伊都	愛徳整教園	073(425) 2391
日高	由良あかつき園	0738(65) 1284
西牟婁	ふたば第二作業所	0739(25) 5161
東牟婁	杉の郷えほせ寮	0735(29) 0240

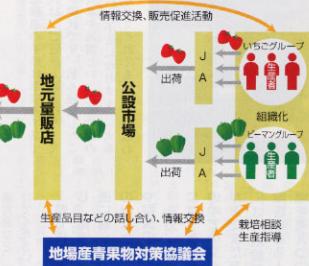
地産地消

地域の产品を地域で消費

それが新鮮と安心のキーワード

「食」は私たちの生命の源。だからこそ、食の「新鮮」と「安心」にはこだわりたい。そう考える人たちの間で地元产品が注目されています。身近な地域で生産者が大事に育てた产品は、新鮮でおいしく、安心できると好評です。「地産地消」に取り組む地域の動きを紹介します。

ミニ産地づくりのしくみ



地域の活性化にも役立っています

東京都農業地盤は、山間地帯が多くて農地が少ないうえに、出荷に通販しかからないため、都市向けの大規模化が難しい地域です。また地域に生産量が少ないうえ、規格がそろっていないため、地元市場の地場野菜の取り扱いはわずかに制限度でした。そこで「地産地消」の動きを活性化させよう、と平成8年に県東半地域農業改良普及センターや群馬県初市町村、農協、市場、そして農業の個人農家や家庭菜園をおおなって対策協議会を設立。同協議会は同地域の個人農家や家庭菜園をおおなっている人たちでグループをつくり、申し合わせて同じ野菜をつくることで各農地にミニ産地を誕生させました。さらに生産・出荷・流通の調整などについて地内連通を後押しし、最初はイチゴとピーマンの品目だったのが今や12品目に増え、地域の量販店ではそれを目当てに来る人もいるほど人気です。

古河市野菜ダルメシヤの農家、宮本萬さん(73歳)は、「もともと自分が食べる分しか作ってないから、手際よくオーダムボエムを用意していきます。自分で出荷は無理ですが、農協を通じていったら彼らは必ず教えてくれますから……。最初は大変で、たけだ、普段セーターの方が本当に教えてくれたり、同じグループの人たちと情報交換したりで、今はすこしやり直されました。野菜が育っていくのが一番楽ですが、取引しているのはやっぱりうれしいです。」「ダルメシヤの農家の多くは女性や高齢者ですが、強健や意見交換、スピードP.R活動を行うなど積極的に取り組んでいます。生産者、流通行政がお互いの役割をうまく活かしてこの地域に適しため細かな連絡を実現しておるだけなく、高齢者や過疎に悩む山間地にも活気をもたらしています。



地元農産物
大好評！

地元産品を直接売ります

中津村ふるさと産品展示販売所



野菜で人気の「中津村ふるさと産品展示販売所」に行ってきた

朝7時半。すがすがしい空気のなか、道の駅にある産品直売所に開業家の夫が自分が育てた白鶴の野菜や花などを

根とカブを持てて来た上杉奈（じょうじん）さん

（64歳）と佐知子さん（60歳）は、

「自分たちが食べるのに作って

余った分を持てて来ています。
どれだけ売れれば気がなって

夕方には見附して、楽し
いですよ」と笑っています。

この村は新鮮さと品数の
多さ。たくさん的人が少しづつ
色々な品を持ち寄るので季節の旬
のさまざまな味が楽しめます。

一般は多くなくとも、農家の皆
さんは「楽しさ」「生きがい」「こころ^{こころ}へ出すと思えばこそ畑も
やれる」と声をそろえています。

始めたばかりのころは品数が揃わなくて大変でしたが今は
毎月30~40人が出してくれています。お客さんから料理の仕
事なども聞かれたし、話題が許
むことが多く、おかげで今まで
判もよくて、年々お客さんの数
も増えていました」と、道の駅駅
長の西川洋さんは品物を並べる
手を休めて話してくれました。

中津村ふるさと産品展示販売所
問合せ
☎ 073-5405411
中津村ふるさと産品展示販売所
は県内のふるさと産品展示施設につ
いても取扱い等、現実には多くの課題があるなか、
各地域ごとに「地産地消」に取り組んでいます。

山村地域の特産品並ぶ地
元産品直売所は県内に40カ所
あります。その多くは幹
線道路沿いに設置されてい
るため、周辺地域だけでな
く県内外からもドライブ客
も立ち寄りやすく、週末と
もなれば多くの人にぎわ
います。今回は、それでた

くると、



満面の笑顔が証拠です 給食がおいしい!!

富貴小学校（高野町）

雲一つない青空に給食を知らせる「今日
の朝食は、クリーミー・シチュー」とからし油、フライド・イングなど、

の前は、季節の野菜を炒める「今日
の朝食は、クリーミー・シチュー」とからし油、フライド・イングなど、

の前は、クリーミー・シチュー」とからし油、フライド・イングなど、伊
斐ビービンズは地元の土を使っています」放送を開いた全校

児童25人が食卓に座り、「みんなで声をそろえて、いただきます」

富貴小学校給食センター・宋貴一・鶴田佑智子さんのお話です。今
日のお供は、フライビーンズ（大豆のから揚げ）は子どもたちに人
気メーティーだったとか。他には、「富貴のショウガやエンドウとか、伊
豆地域で栽培される柚やなども使うことを心がけています」とい

などもあって、地元産品を多く使っているとはいえませんが、や
はり作っている人の顔が見える作物というのは安心感があるって良
いですね」と。

和歌山の自然に育まれた野菜や果物をはじめとする様々な地場産
物を使つた給食の写真をはつて紹介しています。地元産品を給食にで
てくることで、子どもたちも地域への理解を深めています。

見つけしてください! 和歌山県の産品

和歌山の自然に育まれた野菜や果物をはじめとする様々な地場産
品は、どれも生産者の自信作。品質に自信をもつて出しているうえ、
なんといっても新鮮です。平成12年7月から野菜、果物、魚、肉に
は产地が明記されています。買い物をする時には、ぜひ「和歌山県
産」の表示を見つけてください。

問い合わせ 県庁果樹園芸課 ☎ 073(44)2904

人と地域にやさしい農業をめざします。
「安全・安心の農産物を食べたいい」それを考える消
費者の要望に応えて、和歌山県農業（化學肥料）特別栽培農
業の使用を減らし、たい肥等で土づくりをすることで、おいしくて安全な農作物
づくりとんとん地区環境にやさしい農業をめざしています。

特別栽培農産物認証制度

「安全・安心の農産物を食べたいい」それを考える消
費者の要望に応えて、和歌山県農業（化學肥料）特別栽培農
業の使用を減らし、たい肥等で土づくりをすることで、おいしくて安全な農作物
づくりとんとん地区環境にやさしい農業をめざしています。



「エコファーマー・シンボルマーク」とは、知事が認定した「環
境にやさしい農業をする農業者」のこと。化
学肥料（硝酸カルシウム）、農業の使
用を減らした農業を取り組んでいます。このマ
ークはエコマークが丹精込めて栽培した農作物
に適合しているとの証明で、それを確認した機関の
名前と生産者を必ず番号を表示しています。また、マ
ークと併せて栽培方法や生産者名、連絡先も表示して
います。





IT講習会

第4期
平成14年1~3月
[題主部分]

ITに親しみ、気軽に利用できるよう、IT講習会を各地で実施しています。
※各市町村とも別途開催しています。詳しくは、各市町村IT講習会担当課まで。

内容

あなたの近くで開催しています!

あなたの近くで開催しています!

内容 パソコンの基本操作や文書の作成、インターネットの利用、電子メールの送受信など基本的な技能を合計12時間で学びます。
対 県内在住の20歳以上の方

会場名	コ　ース　番　号　・　日　時　・　定　員　等
紀北工業高校	①1月15-16-22(土曜)(18-21時)【35人】
かたんと ハピコンスクール (横市橋学園)	①1月8-11(9-12時) ②1月8-11(13-16時) ③1月8-11日(18-21時) 2月5-8(9-12時) 2月5-8日(13-16時) ④2月5-8日(18-21時)
紀北高校	【35名】は各1人、(30名)は各1人
わかるでできる 校出席 (岩出町川尻)	②2月7-14-21-28日 (17時30分～20時30分)【35人】
	③1月7-8・10-11日 ④1月10-13日 ⑤1月14-17-18日 ⑥1月17-20日 ⑦1月21-22-24-25日 ⑧1月28-31日 ⑨1月31日-2月1-3日
	⑩2月4-5・7-8日 ⑪2月7-10日 ⑫2月11-12-14-15日
	⑬2月14-17日 ⑭2月16-19-21-22日 ⑮2月25-26-28日:3月1日
	⑯2月2日-3日・1-3日 ⑰3月4-5・7-8日 ⑱3月7-10日
	⑲3月11-12-14-15日 ⑳3月14-17日 (東京の旅)受付料:30円は18時30分～21時30分、(30名)の木、金・日曜は13～16時、土曜は9～12時 ⑳3月の10-11・12-13日は13～16時、3月13～14日は12時～16時)【各10人】
和泉山西高校 県立図書館	①1月15-17-21-23日(18-20時) ②2月9-23日(9-16時)【各35人】 ③1月9-11日 ④1月16-18日 ⑤1月23-25日 ⑥1月29-31日 ⑦2月6-8日 ⑧2月13-15日 ⑨2月20-22日 ⑩2月26-28日 ⑪3月1-7日 【各24人】
和歌山コンピュータ ビジネス専門学校 (和歌山市太田)	①1月7-10日 ②1月7-10日 ③1月7-10日 ④1月12-13日 ⑤1月14-17日 ⑥1月14-17日 ⑦1月14-17日 ⑧1月19-20日 ⑨1月21-24日 ⑩1月21-24日 ⑪1月21-24日 ⑫1月21-24日 (東京の旅)受付料:128円、 ⑬4月13-16時30分～16時30分、⑭4月13-18時30分～16時30分 ⑮4月13-16時30分～16時30分、⑯4月13-16時30分～16時30分 【各20人】
男女共生社会推進 センター (和歌山ヒーリング9)	①1月7-10日 ②1月7-10日 ③1月15-18日 ④1月15-18日 ⑤1月19-26日 ⑥2月2日 ⑦1月22-25日 ⑧1月22-25日 ⑨1月29-29日 ⑩1月29日-2月1日 ⑪2月2-12月19日 (東京の旅)受付料:9時30分～12時30分、⑬9時30分～16時30分、⑭13時～17時、⑮9時30分～14時30分) [各10人] 申込時に保護者の方の有無及びどちらの名前で登録をお願いしてください。 ⑯1月12-15日 ⑰1月13-16日 ⑱1月19-22日 ⑲1月20-22日 ⑳2月2日-9日 ⑳3月3-10日 ⑳4月21-26日 ⑳5月27-29日 ⑳6月2-13-15日
ハピコン教室 夢クラブ (和歌山市牛井町)	②月8-18-20-22日 (⑩2月5は9-16時、⑪3月8は18-21時)【各10人】
かたんとハピコン スクールと歌教室 (和歌山市牛井町)	③9月8-15-16日 ④1月22-25日 ⑤2月5-8日 ⑥4月13-14-20 21日 ⑦3月5-8日 (⑧2月13-16時、⑨3月9-12時、⑩3月18-21時) 【各18人】
L&Lワープロ・パソ コンスクール(和歌山 市)と歌教室 (和歌山市牛井町)	⑪3月2-3日 ⑫3月24-25日 ⑬3月25-28日 (⑭3月25は9時30分～16時30分、⑯3月25は10時30分～12時30分、⑰3月25は13時30分～16時30分) 【各20人】
L&Lワープロ・パソ コンスクール(和歌山 市)と歌教室 (和歌山市牛井町)	①2月7-10日 ②1月7-10日 ③1月7-10日 ④1月12-13日 ⑤2月1-14日 ⑥1月16-17日 ⑦1月18-21日 ⑧1月21-28日 ⑨2月1-14日 ⑩2月3-10日 ⑪2月16-23日 ⑫2月17-24日 ⑬2月1-13-15日 ⑭2月18-20-22日 (⑩2月5は9-16時、⑪3月8は18-21時)【各10人】
ビーンズチャレンジ (和歌山市牛井町)	⑮9月8-15-16日 ⑯1月22-25日 ⑰2月5-8日 ⑱4月13-14-20 21日 ⑲3月5-8日 (⑳2月13-16時、⑳3月9-12時、⑳3月18-21時) 【各18人】
パソコン教室わかる どきまる(和歌山市牛 井町 和歌山市牛井町)	①2月7-10日 ②1月7-10日 ③1月7-10日 ④1月12-13日 ⑤2月1-14日 ⑥1月16-17日 ⑦1月18-21日 ⑧1月21-28日 ⑨2月1-14日 ⑩2月3-10日 ⑪2月16-23日 ⑫2月17-24日 ⑬2月1-13-15日 ⑭2月18-20-22日 (⑩2月5は9時30分～12時30分、⑯3月25は13時30分～16時30分) 【各20人】
パソコン教室わかる どきまる(和歌山市牛 井町 和歌山市牛井町)	①1月15-16-18日 ②1月21-23-25日 ③1月28-30日/2月1日 ④2月4-6-8日 ⑤2月18-20-22日 ⑥2月25-27日 ⑦3月1日 ⑧3月4-6-8日 ⑨3月11-13-15日 (13-17時) [各10人]
	⑩1月8-10-11日 (15-17時) ⑪1月22-24-25日 ⑫1月22-31日 ⑬2月1-8日 ⑭2月8-15日 ⑮2月22-26-29日/2月2日 ⑯2月25-7-8日 ⑰2月8-11-15日 ⑱2月24-12-15日 ⑲2月29-19-21日 ⑳2月19-23-26日/3月2日 ⑳2月26-29日/3月1日 ⑳3月5-7-8日 (⑳3月26は9時30分～16時30分、⑳3月26は13時30分～16時30分) 【各10人】

☆印の開催分については、障害のある方を優先します。○囲みの数字はコース番号で、通常

申込 開催日時をよくご確認のうえ、お申し込みください。

ハガキ又はFAXに住所、氏名、性別、生年月日(年齢)、電話番号等、第1-2希望の講習(会場名、コース番号)、チラシの使用の有無、手話通訳、視覚障害者用コース受講希望、その他のお望み事項を記入し、各コースとも開講期間の3週間前までに県庁情構政策課 TEL640-8585(県庁専用便番号)、FAX073(427)3225まで

幸受講が決定した方については、開講日の2週間前までにハガキで通知します。なお、受講定員を超える応募の場合には、抽選により受講者を決定させていただくことになりますが、抽選もれの方へは通知しませんのでご了承ください。ただし往復ハガキでの申込の場合は、抽選もれの場合も通知します。

問い合わせ 東庁情報政策課 073(427)3210、FAX073(427)3225

その人は、お風呂をびっしょり
で濡れは、「一大丈夫かな」
とたまに言つてゐる。したがつて、
できませぬと、私のまゝ
わりに、自分の人の見たまう
たが好意的な人の見たまう
無視して、ひとりして、だれ
もその人の人が喜んでや
いように、場所をあけてあ
げたりません。
今にも、飛びそよぎになり
ながら、その人の見たまう
おりた時、「ヨリ」としまし
たが手が惜げてあげられ
なかつた。自分が惜げなくな
った。困つている人に手
を差して、のるるに手を差す
だれにまですぐできることが
だけど、とても勇気のいる

「『損害をもつて』いるから大切に『やさしさ』をやり言葉は『やさしさ』をやります。なぜなら誰かがいたと見て思ふからです。私は『よろしくお世話』へ行く。『心の病』をもつた人の心と心をふれあわせ、大切に『よう』、そう思つて『損害をもつて』いるから大切に『やさしさ』をやります。ではありません。生ける命やうとして、命と共に私をうながす本の『やさしさ』や言葉が本の『やさしさ』や思ひやりの言葉だと私は思つてやります。

困っている人がいたら、手を貸してやるがまでもうひと歩、人がもつと大きくなるふえた嬉しい思います。

障害をもつ人への差別

那智勝浦町 一里八三

桂川

卷之三

運動啓発作文の入選作
子どもたちがそれぞれ
めた「人権」へのまな
私こう大人への手び

品を掲載しています。
の生活の中で素直に目
さし。
が力です。

催し

県立近代美術館

☎073(436)8690

一階会
～であうで めたるたる～
(所蔵作品の全館展示)

12月15日～4月7日

黒き帽子の肖像画
1914年 岸田劉生

県植物公園植物センター

☎073(62)4029

ボタニカルアート教室作品展
12月1～23日

七草粥と食べられる野草市
1月6日

※は前申込必要

片男波公園 万葉館

☎073(446)5553

企画展 短歌・書・写真のハーモニー 紀伊万葉の聖地をむか

12月7日～5月12日

観光投石作品展示

3月31日まで

お気軽に

交通事故相談

☎073(441)2359

【常設相談】月～金曜日（東牟婁振興局）☎0735(22)85512（水曜日を除く）

場所：県道交通事故相談所、東牟婁振興局

【弁護士による相談】 岐阜県交通事故相談所

12月17日、1月7日 受付 13～14時 東牟婁振興局 12月21日、1月4日 受付 正午まで

（電話予約必要）

【巡回相談】伊都振興局 12月26日 西牟婁振興局 1月9日 受付 11～15時

県民相談

☎073(441)2356

【常設相談】月～金曜日 場所：県営民相談室

【弁護士による相談】①12月28日、②1月11日

場所：県営民相談室 ①12月17日②1月4日から電話予約受付（先着20人）

【移動相談】①12月18日白浜町・町立児童館②12月20日湯浅町・総合センター③1月10日那智勝浦町・市民センター ④1月29日湯浅町振興局☎0739(26)7906 ⑤有田振興局☎0737(64)1255 ⑥東牟婁振興局☎0735(21)9605～電話予約必要（先着10人）

高齢者相談

☎073(435)5212

【常設相談】月～金曜日

【専門相談】医療、リハビリ、保健、年金、税金、栄養、住法、法律、相続などお問い合わせください。

【弁護士による相談】12月21日（電話予約必要）

場所：高齢者総合相談センター（和歌山ヒック7階）

老人性痴呆症センター

老人性痴呆をお悩みの方を対象とした専門家による医療相談を行っています。

来所相談は事前予約必要。

●県立五種病院

【専門医療相談相談】月～金曜 9～17時 ☎0737(52)8090 夜間・休日 ☎0737(52)3224

【来所相談】月～金曜 9～17時

●紀伊総合病院庄屋別館

【専門医療相談相談】来所相談

月～金曜 13時30分～16時 ☎0739(25)6848

●高崎総合病院

【専門医療相談相談】月～土曜 8時30分～17時

（土曜は午前中）☎0738(24)1802

夜間・休日 ☎0738(22)1111

【来所相談】月～土曜 8時30分～17時（土曜は午前中）

民生委員・児童委員の一齊改選

12月1日付で県内2,699人の方が民生委員・児童委員として委嘱され、それぞれ地域の市民の福祉向上のために活動していただることになりました。

子育て、高齢者問題をはじめ、生活上の悩みや心配事があれば、地域の民生委員・児童委員にご相談ください。

問 各市町村役場、県社会福祉課

あと

とき

「わかやま・北南NEWS」はJRの神戸で開催した「紀伊州新聞」の取扱いによる。販賣の熊野学チケットをお持ちの方は、JRのカシマダイヤル(和歌山市)にて購入できます。

それを聞いて、こちらも「やせーら」と鼻鳴り。地元商品をめぐらせてみるが、まれでもなく「ほんまもん」の和歌山人(?)だ



わかやま・ 北南NEWS

LIVE! 熊野 東京

～熊野学シンポジウムⅦ～

熊野の歴史や文化、

自然などを研究する「熊野学」。

その課題や展

望などについ

て話し合う「熊

野学シンポジウム」

が10月20日、初の試み

として、本宮町山村開発センターと東京都北区飛島山博物館を開催しました。

基調講演のあと、「熊野が遺したもの」をテーマに

行われたパネルディスカッションでは、両会場のバ

リストが熊野信仰と世界の聖地との類似性などについ

て話し合いました。参加者は真剣な厳粛さで、演壇と

スクリーンのパネリストを交互に追っていました。

定員が飛島会場300人、東京会場100人ということで

したが、両会場とも満席状態で、熊野への関心の高さ

が窺われたシンポジウムでした。

（写真：和歌山市役所）

（撮影：和歌山市役所）

</